

お知らせとお願い。

創年になく厳しい冬が続いてありますが、皆様如何お過ごしでしょうか。

この度右頁のような目的で遺族会独自で、我々の考え・気持ち・現状等をまとめたパンフレットを作ろうということになりました。

事故以来、ほぼ半年が経過し、その間皆様がお考えになったこと、お感じになったことをまとめてみませんか？

① KALはこんなところに責任・過失があるではないか、

② 米国やソ連がこのようにしていたら救えたではないか、③ KALは、

事故後の我々の対応には誠意がないではないか、④ どのような事故が起きた背景にはこんな要因があるのではないかと考えたまま感じたままに素直にお書き下さい。

論理的な内容のものばかりでなく感情を素直に表現したものや、詩・短歌等も期待しています。

どんな内容のものでも、ささいなことと思わずに

お書き下さい。皆様一人一人の書くという小さな行動を

共鳴させあって、一つの確実な流れを作って行く

うではありませんか。

84.2.16.

遺族会自主製作パンフレットの原稿のお願い。

1. 目的

- ・ これまで、会の外で“有志者・団体・政党により”何種かのパンフレットが作られており、我々の大きな助けとなっています。しかし我々自身の考えや気持ちを我々自身で“まとめて発表”することは、会の声を広く世に出していく上で大きな力となります。
- ・ まとめた後、各家族・報道機関等に配り、我々自身の考えを知ってもらい、また我々内部で“他の家族は何を考えているのかを知り、相互の理解と建前を深めていく一助”したいと思います。

2. 内容

編集の都合から、次の5項目について原稿をお書き下さい。

- 1) 真相究明に関するもの。
- 2) 対ソ・対米に関するもの。
- 3) KALの我々への対応について。
- 4) 事件の背景について。
- 5) 個人としての心情・思い出・現状等

長さは原稿用紙2,3枚～5,6枚分をめぐりて下さい、短くても結構です。複数書かれても結構です。むしろ1つにあればこれを書くより、整理して内容毎に分けて数編お書き下さい。

3. その他、送り先。

84.3月15日 (編集の都合上、遅くを作らせて頂きます)

〒104. 東京都中央区八重洲2-9-1

八重洲富士屋ホテル501号室「大韓航空機事故遺族会」

封筒に「原稿在中」とお書き下さい。